

長崎県立長崎東高等学校

|学|校|案|内|



School Guide 2026

革新 × 挑戦



長崎東は自由な発想とアイディアで常にチャレンジを続けています。

高校生活を“誰かに決められたもの”で終わらせない。

一人ひとりが学びをデザインし、自ら問い、行動し、発信する。

この学校には、「未来に挑戦する力」を本気で育てる土壌があります。

Admission Policy

入学者の受け入れに関する方針

長崎東は、入学者として次のような人を求めます。

●本校の教育課程を履修するうえで必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力の基盤を備えている人

●SDGs (持続可能な開発目標)への興味・関心があり、さらに学びを深めたい人

●グローバル社会で活躍したいとの意欲を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人

●生徒会活動や部活動においてリーダーシップを発揮し顕著な実績を上げ、高校入学後も活躍が期待できる人

デジタルで切り拓く、未来の学び

文部科学省指定

DX ハイスクール

知るだけでは終わらせない。AI・統計・グローバル…
“活用する力”をこの教室で。



■学校設定科目 統計とデータサイエンス

社会のリアルを数字で読み解く新科目。情報に流されず、“自分で考える力”を育てます。

■学校設定科目 AGS (Advanced Global Study)

各教科において身につけた知識を深め、探究的な学びで世界につながる力を養います。

■面白い意見が飛び交う県内唯一の探究ルーム

オンライン・遠隔授業・収録対応の最新教室。学びを加速させる拠点です。

自分と世界、「問い合わせ」で深める

探究

「自らがこの世界で果たすべき使命とは何か」
根源的な「問い合わせ」に、長崎東は挑み、
社会の第一線で活躍する力を育成します。



■最高レベルの探究

長崎東は、全国的に最も早期に探究学習を開始。体系化された最高の探究学習を行います。

■最高の協働ネットワーク

国内外に350以上の協働機関。一流の識者に学ぶ多様なスタディツアーや用意しています。

■最高の成長と実績

全国大会「高校生MIRAI万博」で日本一を達成。キャリア形成につながる本物の学びがあります。

何をするか、自分で決める9日間
授業も課題も部活もない、
自ら問い合わせ、考え、行動する1日。

ひがしチャレンジデー

読書や研究、外部訪問や創作活動など、生徒が自分の興味に応じて時間を使い、新たな挑戦に踏み出します。主体的に時間を使う力、自走・自立のための計画力・実行力、日常では得がたい多様な経験へ挑戦する力を養います。

*本校は長崎県教育委員会より「イノベーションハイスクール」に指定され生徒主体の学校づくりを進めています。



高校からひがしに

入ってみて、どうだった？

高進生…高校からひがしに入学した生徒
内進生…東中から内部進学した生徒

高進生のリアルな声、
座談会で聞きました



3年生
中山 友貴

長崎市立梅香崎中学校出身
生徒会長



2年生
中里 玲

長崎市立土井首中学校出身
サッカー部所属



2年生
白井 朝菜

長崎市立戸町中学校出身
射撃部所属



1年生
高比良 英祐

長崎市立片瀬中学校出身
射撃部所属



1年生
安藝 羽那

長崎市立桜馬場中学校出身
国際交流部所属

高校から入学した1・2年生4名と、3年生のファシリテーターが座談会を実施。

不安や驚き、学校生活のリアル、後輩へのメッセージまで、率直な意見が交わされました。

中 山「皆さんこんにちは。今日は皆さんが入学前に抱えていた不安や実際に入学して感じたことなどを、自由に語ってもらう場にしたいと思います。じゃあ、さっそく、1つ目のテーマ『入学前に不安だったこと、楽しみにしてしたこと』から。まずは1年生からどうぞ。」

安 藝「私が不安だったことは、生活環境が大きく変わることです。授業のスピードや友達との関係がうまくいくかどうかが心配でした。でも通い始めたら、友達や先輩、先生がとても優しかったので、あっという間に不安がなくなりました。楽しみだったことは、探究活動です。WWL拠点校の東高で、英語を使って国際的な交流ができる機会があることにワクワクしていました。」

高比良「自分は特に不安はなかったんですけど、強いて言うなら勉強についていけるかどうかですね。あと中学校の時は文化部だったので、射撃部に入るとなった時にちょっと不安でした。入部してみると先輩方は優しいし、運動経験がない人も多くてちょっと安心しています。」

白 井「私は自宅が南部の方で、バスを乗り継がないといけないんです。朝出る時間も中学の時より1時間くらい早くなって、生活リズムがだいぶ変わってしまうのが不安なことでしたね。楽しみだったことは行事です。東ってやっぱり行事が充実しているイメージがあったので。」

中 山「通学の不安は解消されましたか？」

白 井「最初はだいぶ慣れるのに時間がかかるて苦しかったですね。人がぎゅうぎゅうのバスに乗るっていうのもなかなか経験がなかったので。いまは早めの通学バスに乗

るようになっているので、ある程度余裕はあります。」

中 山「先ほど、楽しみだったことで行事の話がでましたよね。実際、体育祭がありましたけど。」

白 井「みんなすごいですよね。熱気にあふれるっていうか、一体感がすごくて。内進・高進の壁も全然なくて。みんなで団結して頑張るっていうのがすごくいいところだなって感じました。」

中 山「今年の体育祭は4月で1年生は入ったばっかり。高進と内進がまだ仲良くないというか、微妙な空気の時に体育祭やることになって。どうだった？」

高比良「逆に馴染めた感じがしますね。体育祭を通して、みんなと一緒に叫び散らかしたから、みんな一齊に喉を壊してしまって。」

中 山「あー、わかる（笑）安芸さんはどうですか？」

安 藝「はい。競技とか集団演技とかで一緒に行動することが多かったので、クラスの人たちと仲良くなれました。」

中 山「中里君はどうですか？」

中 里「僕が不安だったことは友達関係です。同じ中学校から来た人が4人しかいないくて。ほかの3人が全員女子なので。男子の友達がゼロみたいな状況で東に来たんですよ。だから、友達できるかっていう不安でいっぱいでしたね。逆に楽しみにしていたことは、部活です。頑張ってメンバーに入りたいなと思っていました。」

中 山「みなさん、高進と内進は仲良くやれている感じですか？」

高比良「やれてますね。」

ここで仲間と語り合う

○

高校 か ら の 挑 戦 、

中 山「内進だけで固まってたりとかはしないの？」
 高比良「今は全然そんなことはないですね。さっきも言った通り、体育祭でみんな打ち解けてしまって。」
 安 藝「やっぱり体育祭で仲良くなれて、内進と高進の壁はそんなに最初からなかったです。女子は最初の頃は、お弁当を全員で15人ぐらいで机をくっつけて食べました。」
 臼 井「仲いいね。」
 中 山「2年生は1年次を振り返ってみて、何がきっかけで仲良くなったとかありますか？」
 中 里「昼休み弁当と一緒に食べたりとかして、それで仲良くなった感じですね。」
 中 山「最初声かけるの難しくない？どうだった？」
 中 里「最初仲良くなったのが同じ部活の内進生だったんで、いろんなつながりがあって。それでどんどん仲良くなつていって、弁当も一緒に食べるようになっていきました。」
 中 山「1人友達ができればつながっていけるよね。じゃあ話題を変えて、『中学校の時の東高の勉強のイメージは？』。それが入学後どんなふうに変化したかも教えてもらえますか？」
 安 藝「授業が進むのが速いかなあとと思っていたので、そのままでした（笑）」
 一 同「（笑）」
 中 山「予想通り速いのか予想以上に速いのかでいうとどうですか？」
 安 藝「予想ぐらい。数学は速いですね。」
 高比良「逆に自分は体感少し遅いなぐらいです。余裕というわけではないんですけど、楽しいなあみたいな感じで。」
 一 同「スゲー（笑）」
 高比良「なんて言うんですかね。クラスは勉強についての話もしやすくて。」
 中 山「じゃあ2年生はどう？1年生は余裕とちょっときついとそれれいますが。」
 臼 井「そうですね。中学にいたときは、めっちゃ勉強っていうイメージですごくビビっていました（笑）入学してみると授業は難しいし、スピードも速かったんですけど、質問に行くと先生が親切にわかりやすく教えてくださるので大丈夫です。あと内進生が多いから心配っていう人たちもいると思うんですけど、逆に教えてもらえるじゃんみたいだな。」
 中 里「僕も入学するまでは、内進生って自分よりめっちゃすごいんだろうなというイメージでした。入学してみたら、授業終わった後とか、『これどういうこと？』とか言っている人も多くて、『ああ一緒や』と、ちょっと安心した部分はあります。授業のスピードは、最初の頃は速いなと思うこともあったけど、今は大丈夫です。」
 中 山「課題の量はどうですか？1年生はバリバリ出ている感じ？」
 安 藝「思ったより出でないです。1週間に1回くらい各教科で何か出る感じですね。」
 中 山「じゃあ、そんなに苦でもなく？」
 安 藝「はい」
 中 山「2年生はどうですか？」
 臼 井「1年生のときとそんなに変わらないかな。でも長期休みの時とか、ゴールデンウィークとか夏休みとかは、ちょっとあの…後からしようとすると、痛い目を見る。」

一 同「（笑）」
 中 山「じゃあ次は、『自分らしく過ごすために意識していること』。結構難しいテーマですけど。」
 中 里「自分の時間を作ることですかね。東はチャレンジデーもあって。チャレンジデーは部活も原則なしなので、本当に自分のしたいことをできるというか。そういう時にストレス発散したり、自分の好きなことをしたりできるので。そういう時間を大切に、自分は過ごしています。」
 高比良「自分はイベントとかに積極的に参加しようかなって思っています。頭は文系なんですが、ものづくりとかが好きなのでやってみたいなど。自分らしさとかそういうところに繋がるかなって考えています。」
 中 山「じゃあ、最後に入学を考えている中学生に向けてアドバイスがあれば。」
 安 藝「何にも心配しなくて大丈夫だから、勉強がんばって！」
 高比良「割とどうにかなるから、好きなこと全力で楽しんでいます。」
 臼 井「あまりガチガチになりすぎず、自分の中で憧れを持って頑張れるといいんじゃないかなって思います。」
 中 里「固いイメージは持たず、気楽に。不安だけじゃなくて、楽しみっていう気持ちの方が強いような感じで来もらえばいいかなって思います。」
 中 山「なるほど。そんなに思い詰めなくていいよね。みんな入ってみたら、『あれなんかイメージと違うぞ』みたいな。『内進・高進なんてない』くらいの感じだと思うから。今日話してみてどうでしたか？」
 中 里「率直に楽しかったです。入学したての1年生の話も聞けて新鮮だったし、懐かしくなりました。」
 臼 井「みんなの普段聞けない話が聞けて、すごくよかったです。ありがとうございます。」
 高比良「先輩の貴重な話も聞けて楽しかったです。」
 安 藝「みんなこんなこと言ってるんだなというのがよくわかりました。」
 一 同「（笑）」
 中 山「皆さん本日はありがとうございました。今日の話を聞いてこれから入学してくる後輩たちが安心してくれると嬉しいですね。引き続き高校生活を楽しんでいきましょう。」



行事 × 成長

School Events

4~6月

春

新しい自分の一歩



新しい環境に身を置き、初めて出会う仲間と関わりながら、自分らしさを見つける時期。
挑戦の第一歩はここから始まります。

行事は、仲間と過ごす時間、
目標を持って取り組む経験、挑戦の積み重ね——
一つひとつの行事が、生徒の成長を後押しします。

7~8月

夏

考える力・挑戦する姿勢



授業の枠を越えて、自ら問いを立て、考える機会が
増える時期。
集中して学び、挑戦する姿勢を育みます。

School Life

東高生の1日



～8:00 登校

スクールバスはピロティまで
運行なので、雨の日も安心です。



8:20 朝読書

クラスメイトも先生も一緒に
読書に取り組みます。



8:40 始業



12:30 お昼休み

お昼ご飯はクラスメイトと一緒に。



2年生
菊本 詩子
(長崎市立片瀬中学校出身)

Enjoy your school life!!

9~11月

秋

表現・協働・探究



自分の思いや学びを“かたち”にする時期。
仲間とともに創り上げる喜び、外の世界とつながる実感が得られます。

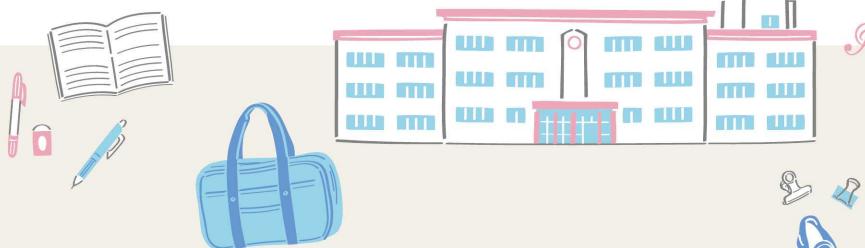
12~3月

冬

集大成・挑戦の成果



一年間、あるいは三年間の成果をふり返る時期。
仲間との歩みを確かめ、自分の成長を実感する時間となります。

**16:45 部活動**サッカー部で
マネージャーをしています。**19:00 下校**スクールバスに乗って下校。最寄りの
バス停まで乗れます。**日課表***R7 月・水・金の日課
火・木は6校時日課

朝の読書	8:20～ 8:30
SHR	8:30～ 8:40
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
昼休み	12:30～13:15
5校時	13:15～14:05
6校時	14:15～15:05
掃除	15:05～15:20
7校時	15:25～16:15
SHR	16:15～16:25

部活動 × 成長

Club Activities

挑戦の場は、教室の外にもあります。

学習との両立を実現し、生徒の人間的成长を促します。

試合の熱気、演奏の緊張、作品への没頭

—— 教室の外にある、もう一つの「遊び」の舞台。

ここには、仲間とともに本気で打ち込める場所があります。



令和6年度の主な結果

体育部	男子バスケットボール部	
	令和6年度長崎県高等学校バスケットボール春季選手権大会	優勝
● 女子ソフトテニス部		
長崎県高等学校総合体育大会 団体優勝 個人優勝		
● 女子卓球部		
長崎県高等学校総合体育大会 团体第3位		
長崎県卓球選手権大会ジュニアの部 ダブルス準優勝		
● ラグビー部		
第26回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会出場(県大会準優勝)		
● ライフル射撃部		
令和6年度第62回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 ピームライフル男子団体4位入賞		
2024年度第44回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 エアーライフル女子個人8位入賞		
● 男子弓道部		
令和6年度長崎地区高等学校新人体育大会弓道競技 団体2位		
令和6年度第28回長崎地区弓道選手権大会 個人優勝		
● 女子弓道部		
令和6年度第62回長崎県高等学校弓道選手権大会 団体2位		
令和6年度第62回長崎県高等学校弓道選手権大会 個人2位		
● 柔道部		
令和6年度長崎県高等学校総合体育大会3位		
令和6年度全九州高等学校総合体育大会 柔道競技 73kg 優勝		
● サッカー部		
高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2025 長崎県リーグ[2部]初昇格		
● 男子テニス部		
全国選抜高校テニス大会 出場		
長崎県高等学校新人体育大会 ダブルス 準優勝		
● 女子テニス部		
長崎県高等学校総合体育大会 団体優勝 ダブルス優勝 シングルス準優勝		
● 囲碁将棋		
長崎県高等学校将棋選手権大会 男子団体優勝(3年連続)		
全国高等学校総合文化祭将棋部門出場		
全国高等学校囲碁選抜大会 女子個人 5位入賞		
● 吹奏楽部		
第70回長崎県吹奏楽コンクール 金賞		
● 放送部		
第71回NHK杯全国高校放送コンテスト長崎県大会 創作ラジオドラマ部門優良賞		
令和6年度長崎県高等学校総合文化祭【放送部門】		
第46回九州高校放送コンテスト長崎県大会 アナウンス部門 優良賞		
● 写真		
県高等学校総合文化祭写真展優良賞(九州大会進出)		

文化部

クラブ一覧

体育部	男	女	文化部	男	女
陸上競技	●	●	新聞文芸	●	●
ソフトテニス	●	●	理学	●	●
バレーボール		●	国際交流	●	●
バスケットボール	●	●	茶道	●	●
卓球	●	●	いけばな	●	●
弓道	●	●	写真	●	●
剣道	●	●	美術	●	●
柔道	●	●	吹奏楽	●	●
サッカー	●	●	ダンス	●	●
ラグビー	●		郷土研究	●	●
バドミントン	●	●	書道	●	●
水泳	●	●	JRC	●	●
テニス	●	●	囲碁・将棋	●	●
射撃	●	●	放送	●	●
野球	●				



—— それが、長崎東の部活動。○



「熱中する場所がある」

令和7年度 長崎県高等学校総合体育大会

団体の部

優勝	女子テニス部(3連覇) 男子ライフル射撃部(総合、エアーライフル)
準優勝	女子剣道部 男子テニス部 男子ライフル射撃部(ビームライフル) 女子ライフル射撃部(総合、ビームライフル、エアーライフル)
第3位	男子バスケットボール部 女子ソフトテニス部 男子ライフル射撃部(ビームピストル) 女子ライフル射撃部(ビームピストル)

個人の部

優勝	男子柔道部 女子テニス部(ダブルス) 男子ライフル射撃部(ビームライフル、エアーライフル)
準優勝	女子柔道部 男子テニス部(ダブルス) 男子ライフル射撃部(ビームピストル、エアーライフル) 男子水泳部(100m、200m背泳ぎ)
第3位	女子卓球(ダブルス) 男子柔道部 男子テニス部(シングルス) 女子テニス部(シングルス、ダブルス) 女子ライフル射撃部(ビームライフル、エアーライフル) 女子水泳部(200mバタフライ)

Student's Voice

私は女子テニス部に所属しています。2年生の時にキャプテンになり、最初は不安でしたが、その度に仲間の明るさと頼もしさに助けられてきました。今年、県高総体団体戦3連覇という目標を立て、部員全員で目標に向かって努力しました。3連覇という言葉の重圧はとても苦しく、時にはうまくできない自分達が悔しく涙を流すこともありました。先日の県高総体で3連覇を達成することができました。3年間の部活動で得たこの経験は一生忘れることがない私の最高の青春です。東高には共に悔しさも喜びも分かち合える仲間がいて、部活も勉強も全力で頑張れる環境があります。東高でかけがえのない時間を皆さんに過ごしてくれるのを楽しみにしています。

3年生
塚脇 小春

(長崎市立東長崎中学校出身)



Student's Voice

私は吹奏楽部に所属しています。入部当初は周りのレベルについていけるか不安な気持ちもありましたが、自分達の目指す音楽に真摯に向き合う先輩方に刺激を受け、自分を大きく成長させることができました。学年が上がるにつれて難しくなるのが、部活動と学業の両立です。私自身、思うように両立できず悩むこともありましたが、親身になって相談に乗ってくださる担任の先生や顧問の先生、共に頑張る仲間の存在を心の支えに進路実現に向けて頑張っています。また、部活動を通して得た忍耐力や集中力が学業に役立つこともあります。努力してきて良かったなど感じます。皆さんも、自分を成長させてくれる出会いと何事にも全力で取り組める環境がある東高で充実した3年間を送りませんか？

3年生
田川 百恵

(佐世保市立清水中学校出身)



進路 × 可能性

Student's Voice

私が長崎東高校を選んで良かったと感じることは、様々な分野で活躍する仲間たち、学習面や進路面での手厚いサポートをしてくださる先生方と出会えたことです。勉強や部活動、探究活動と様々な面に力を入れている東高で全てを充実させていくことは大変ですが、仲間に刺激をもらいつつ、支え合うことで楽しい高校生活が送っています。

また、東高の魅力の一つは、探究のフィールドワークや語学研修が多いことです。私も高校1年生の時にカナダの語学研修に参加して、英語の実力を高めるとともに文化や価値観の違いなどを体験することができました。校外での活動に参加するのは勇気がいることですが、自分の知見を広げるチャンスです。本気で頑張る人を全力でサポートしてくれる、そんな東高で皆さんも充実した3年間を送ってください。

3年生
田中 結衣
(長崎市立片淵中学校出身)



Graduates' Voice

私は長崎東に高校から入学しました。私がまず言いたいことは、東高に入ると、なりたい自分になることができるということです。この学校には、自身の成長につながる色々なチャンスがいたるところに溢れています。まだ自分のやりたいことが見つからない人でも大丈夫です。東高では高い志や夢を抱く人が多く在籍しているので、そんな人達と話したりすることで、在学中に自分の目標がきっと見えてくるでしょう。

また、長崎東は中高一貫校なので、東中から進学する内進生も多くいます。高校から入って内進生と上手くやっていけるかという不安もあるかと思います。私自身もそうでしたが、一緒に高校生活を送るにつれて自然と仲良くなるものなので、心配する必要はありません。

さらにこの学校では、多くの場面で主体性を高めることができます。例えば東には一年を通して様々な行事がありますが、ほとんどが生徒主体で運営されます。中でも体育祭と文化祭では、企画から実行まで全て自分たちで作り上げていくので、大きな責任感と達成感を得ることができます。

東高にはその他にも、先生方の質の高い授業やここにしかないような部活動など、魅力がまだまだ沢山あります。ぜひ自然豊かな立山の地で、充実した3年間を過ごしてみませんか?高校で培ったプレゼン力や探究成果が大学でも活きています。

橋口 怜
令和6年度卒業生
九州大学工学部在学中
長崎市立桜馬場中学校出身



無限に広がる

自分の未来へ、一步ずつ。

長崎東は、一人ひとりの可能性を

最大限に広げるチャンスに溢れています。

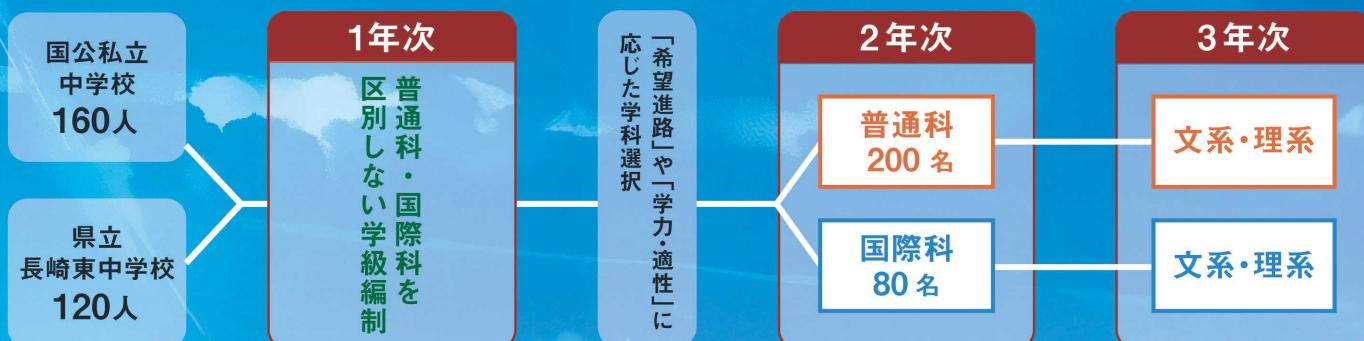


教育課程表（令和7年度実施分）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
高1	国語	地歴	数学	理科	保健体育	芸術	外国語・英語	家庭	情報																								
高2 普通科	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	外国語	選択① (外・AGS・数・理)	選択② (地歴・理科)																								
	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	英語	選択① (英・数)	選択② (地歴・理・地歴特論・中国語)																								
高3 普通科 文理	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	理科	保健体育	外国語																								
	国語	地歴	数学	理科	国際理解	保健体育	理科	保健体育	外国語																								
国際科 文理	国語	地歴	数学	理科	国際理解	保健体育	理科	保健体育	英語																								

総合的な探究の時間
ホームルーム

学科と学級編制



進路実績

大学	R5年度	R6年度	R7年度
北海道大学	3	2	2
東北大学		1	1
筑波大学	2	3	3
お茶の水女子大学	1		1
東京外国语大学	1	1	1
東京科学大学		1	
東京大学	1	2	2
名古屋大学			
京都大学	4	1	4
大阪大学	4	2	6
神戸大学	1	3	1
広島大学	14	7	12
九州大学	18	17	8
長崎大学	69	65	66
熊本大学	11	12	11
その他の国立大学	45	45	32
国立大合計	174	162	150
公立大合計	29	43	35

大学	R5年度	R6年度	R7年度
慶應義塾大学	4	3	2
早稲田大学	7	8	9
明治大学	3	6	9
青山学院大学	3	3	2
中央大学	1	1	7
法政大学	4	3	10
東京理科大学	3	6	1
国際基督教大学		1	
関西大学	5		8
関西学院大学	8	9	7
同志社大学	5	6	16
立命館大学	13	17	15
西南学院大学	14	17	18
福岡大学	44	45	26
その他の私立大学	175	173	190
私立大学合計	289	298	320
総合計	492	503	505
(内国公立大医学科)	4	4	7

探究 自分 × 世界

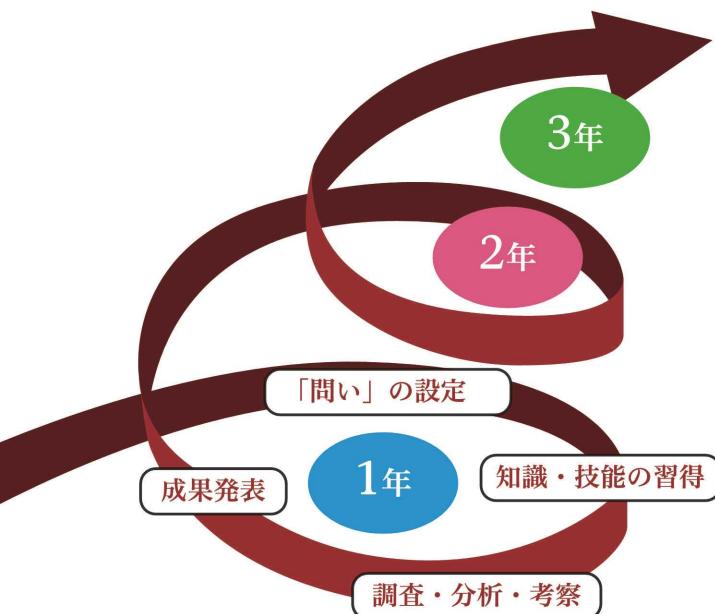
人生をかけて解き明かしたい『問い合わせ』とは何か。
自分との対話、世界との対話を通して、その解決に挑みます。

本校は、「世界の平和と共生に貢献するイノベーティブなグローバル人材」に成長することを目指し、探究学習をおこないます。人生をかけて解き明かしたい根源的な『問い合わせ』を、自分自身との対話のなかで見つけ出し、その『問い合わせ』を世界の課題とかけ合わせ、解決を目指し学際的な学びを深めていきます。

探究の過程では、国内外の大学や高校、企業、NPO等と連携し、協働するなかでその解決に迫ります。これまで開拓してきた協働機関は350以上。ハワイ、ニューヨーク、カリフォルニア、ベトナム、沖縄、広島、東京におけるスタディツアーや、国内外の高校生と協議する「高校生国際平和会議」を開催するなど、グローバルな環境で成長するチャンスが長崎東には溢れています。



※WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）
イノベーティブなグローバル人材の育成を目指す文部科学省指定の教育事業で、本校を含め全国36校が指定を受けている。（本校は令和2年度指定）



長崎東では、最高レベルの探究を行っています。

- 設定した「問い合わせ」は、一流の専門家や研究者からのレクチャー、質疑応答等を経て、深めています。文献調査やデータ分析、実験や考察を経て、その成果をまとめ、国内外の高校生とともに発表します。
- 探究のサイクルは、1年生、2年生と2回繰り返します。そうすることで、自らの成長を実感しながら、楽しんで探究に取り組むことができます。
- 3年生では集大成として、「高校生国際平和会議」を開催。探究で培った知識・教養を、国内外の高校生と熱く議論するなかで発揮する、最高のアウトプットの機会です。

WWL長崎東Instagram

探究学習や魅力ある国内外スタディツアーや、国際会議などの生徒の活動を発信中！
ぜひご覧ください！



@WWL.NAGASAKI.HIGASHI

Study Tour スタディツアーワーク 一流の学識者との出会いにより、学際的で高度な学びを体感する

探究をもっと深めるために、長崎東では、特別なスタディツアーワークを用意しています。一流の世界の識者たちとの出会いで、自分の可能性を最大限に高めてください。



研修地	主要	主な研修内容
ベトナム	医療・環境	・長大熱帯医学研究所ベトナム拠点での感染症研究 ・河川の水質汚染調査 等
ニューヨーク	平和	・国連軍縮部研修、グラウンドゼロ研修 等 ※広島市立舟入高と合同実施
ハワイ	平和・多文化	・真珠湾研修（アリゾナ記念館等）、移民研修 ・ハワイ大学、ハワイ大学附属高校交流 等
CIF カリフォルニア	平和	・核軍縮の高校生国際会議に代表参加 ・各國の高校生と交流（P6は米、日、印、パキスタン）
三菱重工	環境・工学	・三菱重工総合研究所所員の特別レクチャー ・研究所所員との合同ワークショップ、施設見学
広島(1)	平和	・舟入高校と「高校生平和共同宣言」合同発表 ・被爆者講話、被爆遺構フィールドワーク
広島(2)	国際	・舟入高校と「ヒロシマ・ナガサキ模擬国連」開催 ・高校生交流、被爆遺構フィールドワーク
沖縄	平和	・遺骨収集ボランティア体験、ひめゆり学徒隊研修 ・高校生交流（那覇国際・沖縄尚学）等
東京(1)	平和・デジタル	・東京大学渡邊英徳研究室訪問（デジタル活用の平和教育） ・AI、メタバース 等 ※舟入高と合同実施
東京(2)	国際	・国連大学教授陣への探究発表、キャンパスツアーアクセス ・アジア開発銀行研修、外国人留学生交流 等

平和を考える絵本で 全国最優秀賞！

3年生 鴨川恵子



私は探究で、仲間とともに「Critical Thinking for Peace」というテーマのもと、平和について思考できる絵本を作成し、国内外にその普及を行いました。絵本は「多面的思考」を養うために、表と裏、両面から読み進められるように工夫しています。その成果をお認めいただき、探究の全国大会である「高校生MIRAI万博」で最優秀賞をいただくことができました。

ここまで探究を深められたのは、長崎東が独自に実施している国内外フィールドワークや、生徒が主体的に考え行動できるチャレンジナーが大きいです。多様な外部機関につながりがあり、国内外で学びや助言をいただける機会が溢れています。探究を深められるのは、長崎東だからこそ魅力です。部活動や学業との両立も可能です。

ぜひ皆さんも、長崎東の恵まれた環境を活かして、自分の可能性を広げる探究に取り組んでみてください！

【大会実績】

・高校生MIRAI万博 最優秀賞（全国1位）



国際会議に参加し、 世界が広がった

3年生 上戸龍之介



私はアメリカのカリフォルニア州モントレーで開催された、ミドルベリー国際大学院主催の国際会議「CIF (Critical Issues Forum)」に参加しました。この会議では、アメリカ・インド・パキスタン・日本から計19校の代表生徒が集まり、核軍縮に向けた研究発表を行い、ディスカッションを行います。特にインドやパキスタンなど核保有国の生徒との議論は白熱し、新たな発見があるものでした。ピザパーティーやインドのホーリー祭を模したお祭りが行われるなど、生徒交流も盛んで、たくさんの友人をつくることができました。

長崎東では、国際情勢について学びを深め、世界の高校生と交流できる機会に恵まれています。参加することで、確実に自分の視野が広がって、興味・関心が深まり、大きな刺激を受けることができます。皆さんもぜひ、東で世界に触れる挑戦をしてみてください！



【大会・コンテスト等実績一覧（一部）】WWL指定5ヵ年

大会・コンテスト等

- ・ミドルベリー国際大学院ゲームズマーティン不拡散研究センターCIF…優秀賞、ユース非核特使委嘱
- ・高校生鹿児島国際シンポジウム ポスター発表賞の部…第2位（全国2位）
- ・WWL全国高校生フォーラム…生徒投票賞1位
- ・静岡県高校生グローバル課題研究ポスター発表会…オーディエンス賞
- ・ながさき未来デザイン高校生SDGs推進事業 アントレプレナーシップセミ…最優秀賞、優秀賞
- ・ながさき未来デザイン高校生SDGs推進事業 長崎を元気にするアイデアコンテスト…奨励賞
- ・山口大学知財創造実践甲子園…審査員特別賞、奨励賞
- ・日本水フォーラム アジア・太平洋水サミット…天皇陛下と懇談、代表発表
- ・株式会社トモノカイ主催 「自由すぎる研究グランプリ」…イノベーション大賞（最優秀賞、全国1位）
- ・日本水産学会主催 全国高校生ポスター発表会…最優秀賞（全国1位）

成果物

- ・化粧品会社すはだみらい研究所と協働し感染症予防ハンドケア用品を開発・販売
- ・日本トイレ協会と協働し長崎トイレマップを作成、長崎市長に贈呈
- ・NPO法人みどりラボと協働し海ゴミ削減啓発の絵本を作成・出版
- ・国連大学・東京大学等と協働し「平和の絵本」をクラウドファンディングで出版、県内図書館・学童に寄贈

毎日、通いやすい。

きめ細かなバス路線で安心・安全な登下校が可能です。

本校は長崎の街を見下ろす小高い山の上にあり、街の喧噪から離れた静かな環境で学習や運動に集中することができます。通学については、東高の生徒のほとんどがバスを利用しています。下校時も各方面に向けて16:45と、部活終了後に利用する19:00の下校バスが運行されています。

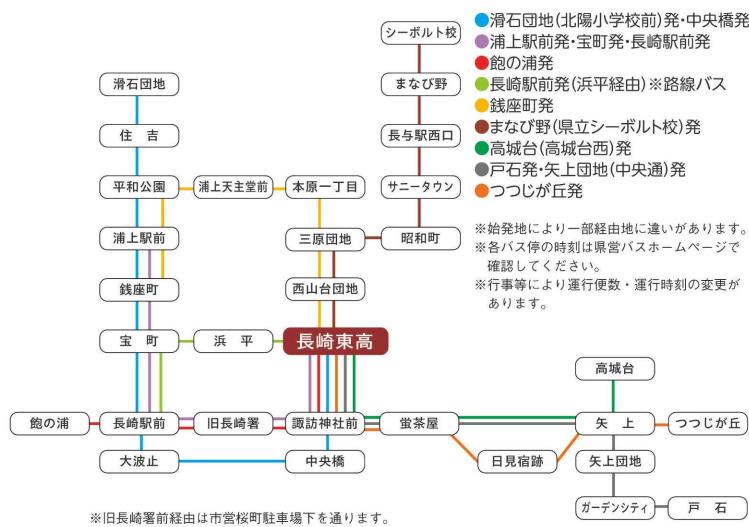
スクールバス全路線図

※バス路線・時刻表はR7.6月現在



登校バス路線図 (R7) 平日・通常ダイヤ

各方面からのきめ細かな路線網!!



下校バス出発時刻表 (R7)

行き先	経由地	一般下校用		部活動生用	
		夏季	冬季	夏季	冬季
		3~10月	11~2月	3~10月	11~2月
浦上駅前	旧長崎署前・長崎駅前	—	—	18:50 19:00	18:20 18:30
長崎駅前	中央橋・市役所上	16:45	16:15	—	—
飽の浦	中央橋・大波止・長崎駅	—	—	18:50	18:20
戸石	矢上・矢上団地 ガーデンシティ	—	—	—	—
高城台西	矢上	16:45	16:15	—	19:00 18:30
つつじが丘	日見公園前・矢上	—	—	—	—
まなび野団地 (県立大学シーポルト校)	西山台団地・三原団地 サニータウン	—	—	—	—
滑石団地 (北陽小学校前)	中央橋・大波止 住吉・道の尾	16:45	16:15	19:00	18:30

学びを支える、ひらかれた空間

探究も、対話も、創造も。
東高の施設は、生徒一人ひとりの挑戦を支える学びの舞台です。



弓道場・射撃場

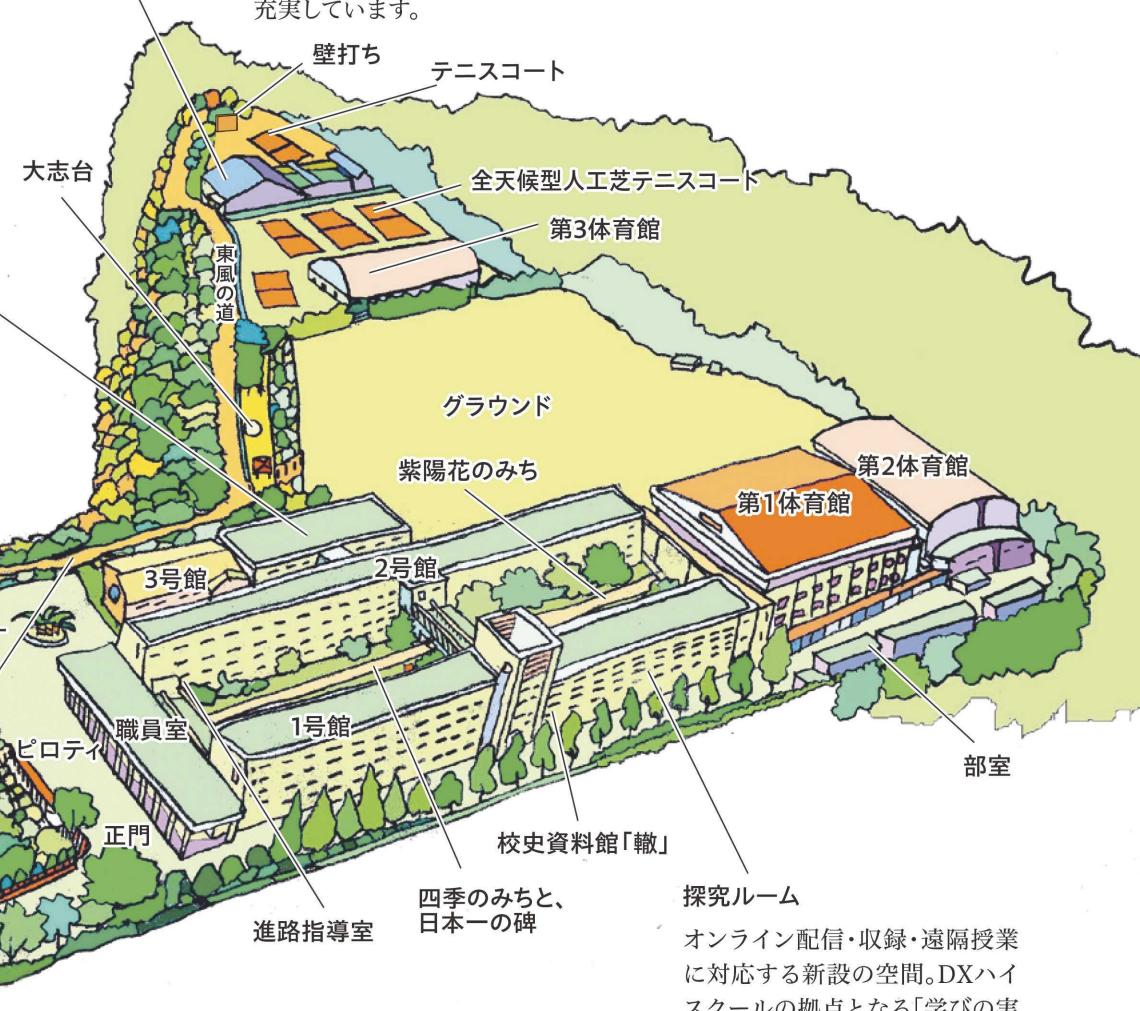


校舎に隣接するグラウンドと3つの体育館。ほかに、柔道場・剣道場・ダンス場・テニスコート・弓道場・射撃場など、各種スポーツに取り組む施設が充実しています。



図書館

約3万冊の蔵書のある、明るく開放的な図書館。校内の石碑などに刻まれている、心をゆさぶる多くの「ことば」。そして、憩いと語らいの場となる中庭や散策路。「ともによき世を創る志」を育む環境が整っています。



「日本一の碑」

中庭に立つ「日本一の碑」。全国優勝あるいは準優勝を果たした本校の団体・個人、そして全国高校新記録を達成した個人は、その名がここに刻まれ残っていきます。



とも 偕によき世を創る

「山本健吉氏の碑」

ともに生き
ともに学び
ともに偕によき世を創ることの
大きいなる歓びにあふれ
今日もまた 明日もまた

〔 旧制長崎中学校出身の国文学者、山本健吉博士から
贈られた言葉が刻まれている碑より 〕



令和6年度から制服が生まれ変わりました!

合服として
ニットベストまたは
カーディガンの着用可能
※どちらもオプション



夏服は白色半袖ポロシャツ
紺色はオプションで
追加購入可能



ネクタイ・リボン柄



複数の組み合わせが可能な制服



長崎県立長崎東高等学校

〒850-0007 長崎県長崎市立山5丁目13-1 電話:095-821-4642 FAX:095-823-5472